

工事成績評定点アップ と履行のポイント

(社) 建設情報化協議会
建設マネジメントフォーラム

Construction Information Consortium

目次

- 工事成績評定とは
- 工事成績評定の改正
- 工事成績評定点のしくみ
- 成績評定点アップの取り組み
- 工事成績のプロセス管理
- その他



Construction Information Consortium

CIC

工事成績評定点アップの10ポイント

- ①プロセス管理(経営目標数値)
- ②弱点の把握・目標点を社内で共有
- ③施工計画書
- ④技術者のQCDS技術力の向上
- ⑤工事成績評定表を活用した自主検査
- ⑥工事特性・創意工夫・社会性・法令遵守
- ⑦IT技術の活用・ビジュアルデータ
- ⑧社内管理基準・作業手順書
- ⑨プロセスの説明・PR
- ⑩情報共有(ハウ・レン・ソウ)



アップアップシート 履行のポイント(1)

発注者の評価対象項目のチェックの考え方!

審査項目	審査者	着手前検査	竣工検査前	評価対象項目	判断基準・留意点	履行のポイント(請負者)
施工体制	主任技術者	1	1	「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。	○全ての工事を対象とし、評価対象項目から削除しない。 ○主任技術者が行う「施工プロセスチェック」において、施工体制一般で主任技術者から指示事項がない場合は「1」する。	施工プロセスチェックリストに記載されているチェック内容(時期・頻度なども)を工事関係者全員に周知徹底させる。また、日々の打ち合わせ等で現場あるいは事務所などで監督員による指示事項があったか等の確認をする。もし、指示があった場合、同じ指示を受けないよう万全の対策を講じる。
1	1	1	1	施工計画書を、工事着手前に提出している。	○全ての工事を対象とし、評価対象項目から削除しない。 ○施工計画書を工事着手前に提出している場合は「1」する。また、施工計画書に重要な変更が生じたときも着手前に変更施工計画書が提出されていることを確認する。なお、工事開始期日以降30日以内(特記仕様書に定めがある場合は除く)に工事に着手していること、および、共通仕様書に定められた内容が記載されていることも確認する。	提出時期を守る。また、施工計画書に記載する内容は、一般的な記載項目だけでなく、特記事項や現場特有の条件を反映し、評価対象項目にレ点が入るよう必要事項の記載漏れのないようにする。
1	1	1	1	作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。	○下請け金額総額が3千万円以上の工事および建設の適正な施工を確保する観点等から施工体制の作成を行っている工事を対象とする。それ以外の工事は評価対象項目から削除する。 ○「施工体制台帳」に関わる書類の提出に関する実施要領」等に基づく内容が記載されたものを整備している場合に評価「1」する。	施工体制台帳は、当該協力会社が現場に入る前に提出する。そして、一次下請、二次下請を問わず、直営で施工する以外は、施工を進める全体の体系を施工体制台帳、施工体系図として明らかにする。更に、契約書、契約内訳書、契約約款、主任技術者の資格証明、作業員名簿についても整理する。
1	1	1	1	品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質に係わる体制が有効に機能している。	○設計図書で品質証明対象工事と明示されている工事から、品質証明を実施しているものの中から、品質証明の途中の必要書類を提出し、有効に機能していることを確認する。	品質証明では、品質証明の時期、項目を工事全般にわたり、よく把握している。工事に使用する材料及び製品の品質を証明する資料を整備し、適時、監督員に提出する。特に、不可視部分の確認、段階確認等で発注者が立ち会い出来ない場合などは品質証明員が実施する。

具体的に何をやるのかを検討する。

実録！ 事例集

◆受注者による工事成績表定点アップの取り組み

- 以下の事例を単体で見ても、誰もが現場でやっていることがほとんどである。
- 上記の精神がその時の現場で評価項目全体に行き渡っているか？
- 発注者に気持ちが伝わっているか？

◆発注者による評価の基準

- いくら良いことをやっても、発注者とのコミュニケーションが良くないと、評価につながらない。

発注者側「工事成績評定点」の視点

- 現場代理人（主任技術者）の熱意と技術・経験
- 監督員との良好なコミュニケーション
- 沿道住民との良好なコミュニケーション
⇒結果として“苦情ゼロ”
- 無事故無災害で、工期内完成 
- 随所に「創意工夫」
- 時には無理難題も克服してくれる
- 会社としての組織的な支援体制

※ 発注者が頼りに出来る。助かった。